

京都景観エリアマネジメント講座案内

〈主催〉NPO法人京都景観フォーラム 〈共催〉京都市景観・まちづくりセンター

「景観」という概念を理解するためには、地域の歴史や文化、経済、人々の暮らし方などさまざまな情報を読み取り、考えることが必要です。本講座では、景観を構成する要素を多様な観点から学び、実習を通して考えることで、景観とまちづくりへの関わり方を身につけます。

講義内容(2025年6月～2026年2月)

第1回 6/14	基礎理論1 景観を学ぼう! 1講義
第2回 7/26	基礎理論2 景観と都市形成 2講義〈ワークショップ〉
第3回 9/27	〈ワークショップ〉〈フィールドワーク〉
第4回 10/18	まちとまちなみ 2講義〈ワークショップ〉
第5回 11/15	公共空間のデザイン 1講義〈ワークショップ〉
第6回 12/20	京の生活文化 3講義
第7回 2026/1/24	自然資源と観光資源の活用 3講義
第8回 2026/2/21	景観まちづくり 1講義

〈第1回〉6月14日⊕ 10:00～16:30

基礎理論1 景観を学ぼう!
—「好み・センスが違うので景観の良し悪しは人次第」は本当? 講師:堀 繁 氏

〈第2回〉7月26日⊕ 10:00～16:30

基礎理論2 コミュニティの未来—これからの景観マネジメント
講師:宗田 好史 氏
景観と都市形成 近代の京都と景観
—歴史から「京都らしい景観とは何か」を考える
講師:中嶋 節子 氏 〈ワークショップ〉

詳しいカリキュラム・日程は京都景観フォーラムWEBサイトに公開予定▶

URL <https://kyotokeikan.org/>

〈受講料〉通年受講
〈全13講義・ワークショップ4回、フィールドワーク1回を含む〉
一般 48,000円 NPO会員 43,000円
(年会費3,000円で新規会員登録可)
単講義受講
1講義あたり 4,000円(第1回の講義のみ 6,000円)
※ワークショップ、フィールドワークのみの受講はできません。

学生(大学院、大学、専門学校など)は通年受講・単回受講ともに半額で受講可能!

〈定員〉40名(定員に達し次第締め切りとさせていただきます)

〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター

〈申込・問合せ先〉NPO法人京都景観フォーラム

(TEL: 075-354-5224 / FAX: 075-491-9663 / MAIL: kkf@kyotokeikan.org)

洛中洛外図の基礎講座

参加
無料

フィールドワーク
要申込

京都市景観・まちづくりセンターには、「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の複製パネルが展示されています。桃山期の画家・狩野永徳によって描かれたこの屏風絵は、当時の京都のまちの景観や風俗を生き活きと伝える資料としても知られています。講座は当センターガイドを講師として開催しています。

フィールドワーク

「洛中洛外図の上京を歩く(聚楽第編)」—聚楽第から二条城まで—
4月26日⊕ 13:00～16:00

※今出川大宮の京都市考古資料館で12時30分受付開始、三条会商店街16時頃解散の予定。
※お申込み・お問合せは、ページ下部の問合せ先まで

パネルトーク 「左京と右京」—上京と下京、東京と西京—
5月17日⊕ 10:00～11:00

パネルトーク 「洛中洛外図の今昔」6月21日⊕ 10:00～11:00

〈パネルトーク会場〉京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム

※日時、内容は変更になる場合がありますので、
ホームページで最新の情報をご確認のうえご参加ください。
URL <https://kyoto-machisen.jp/event/>



京都市景観・まちづくりセンターの賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

〈年会費〉個人1口 5,000円／団体1口 50,000円

〈特典〉ニュースレター「京まち工房」の送付・各種セミナー・イベントのご案内

当財団ホームページより
お申込みいただけます



<https://kyoto-machisen.jp/partner/detail/member1.html>

※賛助会費は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。

メールマガジンでのご案内をご希望の方は、
当センターホームページ(施設)よりご登録ください。



問合せ先 | 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」地下1階
TEL 075-354-8701 FAX 075-354-8704
Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp

URL <https://kyoto-machisen.jp>

まちセン 京都

検索

交通機関

バス 市バス 4、7、205系統「河原町正面」下車

電車 京阪電車「清水五条」または「七条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分

車 立体駐車場(最初の1時間410円、以後30分ごとに200円)
※できる限り公共交通機関をご利用ください。

(公財)京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。



景観・まちづくり大学

令和7年度 | 春季

景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりに
ついて多様な視点から学び、考え、実践へとつないで
いくことのできる人材を育むことを目指しています。

京都らしい美しい景観や、住みよいまちを未来に
引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを
担う皆さんの活動を応援します。

元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。

春季セミナースケジュール

京のまちづくり史連続講座〈有料〉

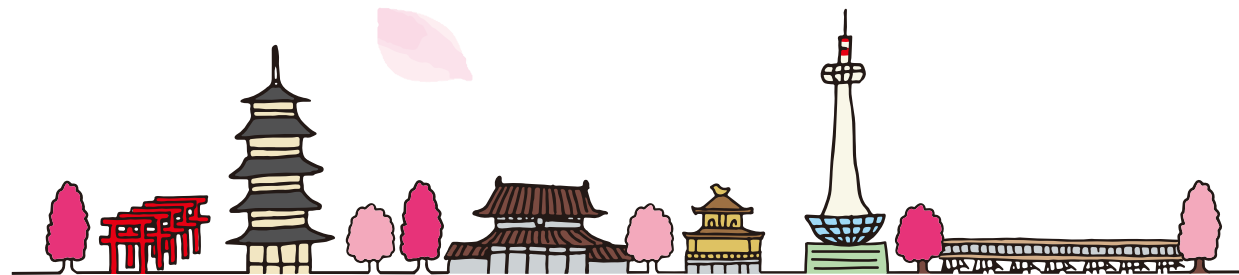
5月23日⊕ 京都のまちはどうできた?
—今につながるまちの物語—

6月28日⊕ 祇園祭と京都のまち
—山鉾町に受け継がれる祭礼文化—

京町家再生セミナー

5月22日⊕ 今こそ!相続登記〈有料〉

6月19日⊕ 京町家の火災予防〈無料〉



主催:公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター 共催:京都市都市計画局まち再生・創造推進室

京のまちづくり史連続講座

【受講料】1講座 1,000円(学生500円)

まちづくり活動に関わる方、関心がある方、学んでいる方を対象に、京都のまちづくりに取り組むうえでの基礎を体系的に学ぶ全8回の連続講座です。

京都のまちがどのように成り立ち現在に至ったか、様々な時代背景の中での人々の営みや、その中で育まれたまちづくりの知恵を学び、見識を深めることで、これからの京都の景観・まちづくりに役立てます。

京都のまちはどうできた？ ー今につながるまちの物語ー

〈講師〉丸山 俊明氏 (住環境文化研究所 主宰)

〈日時〉5月23日(金) 18:30～20:10

〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン (Zoom) にて受講することができます。

対面
講座

【申込受付開始日】3月26日(水)
【申込受付終了日】5月21日(水)

定員50名
申込多数の場合は抽選

千年の都、京都。普段何気なく目にするまちなみですが、それは平安京に始まる長い歴史の中で、桓武天皇や豊臣秀吉ら、時の権力者の都市計画のみならず、在家や町人の日々の暮らしの中で形作られてきました。

紫式部が物語を紡ぎ、源義経が弁慶と出会い、新選組が駆け抜けたこのまちの成り立ちや変化を、京都になじみのない方にもわかりやすく解説します。

祇園祭と京都のまち ー山鉾町に受け継がれる祭礼文化ー

〈講師〉佐藤 弘隆氏 (愛知大学地域政策学部 准教授)

〈日時〉6月28日(土) 14:00～15:40

〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン (Zoom) にて受講することができます。

対面
講座

【申込受付開始日】3月26日(水)
【申込受付終了日】6月25日(水)

定員50名
申込多数の場合は抽選

京都の夏を彩る祇園祭。優雅な祇園囃子を響かせながら都大路を華麗に進む「山」や「鉾」は、それぞれ所在する町 (山鉾町) によって管理・運営されています。

本講座は、幾多の困難を乗り越え、町の人々によって脈々と受け継がれてきた山鉾に注目し、山鉾町による祭礼文化の創造性や持続可能性について、京都のまちの変化も踏まえて解説します。

令和7年度 京のまちづくり史連続講座 通年受講(前期) 募集中!

京のまちづくり史連続講座では、通年受講(前期)の申込を受け付けております。単回ごとの申込よりお得になっておりますので、ぜひお申し込みください。
※欠席した回、および中止となった回があった場合でも返金はできません。ご了承ください。※後期(10月～)についても企画中です。ご期待ください。

〈受講料〉全4回 2,200円(学生1,100円)

〈申込方法〉① 会場で受講される方

下記の連絡先よりお申し込みください。

② オンラインで受講される方

右ページの2次元コードを読み込み、
通年受講用フォームよりお申し込みください。

月日	テーマ	講師
5月23日(金)	京都のまちはどうできた？ ー今につながるまちの物語ー	丸山 俊明氏 (住環境文化研究所 主宰)
6月28日(土)	祇園祭と京都のまち ー山鉾町に受け継がれる祭礼文化ー	佐藤 弘隆氏 (愛知大学地域政策学部 准教授)
7月25日(金)	水とともにある京都の暮らし ー井戸と川のもたらす豊かな日々ー	鈴木 康久氏 (京都産業大学現代社会学部 教授)
9月19日(金)	京町家と路地 ー暮らしとコミュニティー	中川 等氏 (NPO法人 古材文化の会 会長)

申込方法

開催会場で受講される方 下記へお申し込みください。

講師の先生が開催会場にお越しになります。

〈申込先〉京都市景観・まちづくりセンター 〈電話〉075-354-8701 〈FAX〉075-354-8704 ※電話・FAXのおかけ間違いにご注意ください。

〈Eメール〉machi.info@hitomachi-kyoto.jp 〈受付時間〉月～土 9:00～21:00 日・祝 9:00～17:00

〈休館日〉毎月第3火曜日(祝日にあたる場合は翌日)

※申込の際、セミナー名、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレスをお知らせください。

※申込多数により抽選の結果、参加不可の際に当センターからご連絡いたします。

※受講料は当日会場でお支払いください。

※申込後のキャンセルは、参加方法によって手続きが異なります。詳細は当センターまでお問い合わせください。

申込受付期限後でも、定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。

CPD: 景観・まちづくり大学は、建築士会 CPD 制度認定プログラムです。建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。

令和7年度 | 春季

景観・まちづくり大学

京町家再生セミナー

京町家の所有者や居住者、具体的に京町家の居住や活用を検討している方向けのセミナーです。

年間を通して、京町家の歴史や文化、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ京町家の保全・再生に関するさまざまな専門知識をわかりやすく学びます。

今こそ! 相続登記

〈講師〉内藤 卓氏 (司法書士、京町家相談員)

〈日時〉5月22日(水) 18:30～20:00

〈受講料〉1,000円(学生500円)

〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン (Zoom) にて受講することができます。

対面
講座

【申込受付開始日】3月26日(水)
【申込受付終了日】5月19日(月)

定員50名
申込多数の場合は抽選

代々受け継いできた大切な京町家。ふと登記簿を見ると所有者が何代も前の故人だった、ということはありませんか。相続登記をせずに放置されている例は京町家には案外たくさんあり、京町家を活用・売却する際などに問題となることもあります。

次世代に登記の問題を先送りしないために、今こそ相続登記について考えてみませんか。

京町家相談員である司法書士に、相続登記を放置した場合のデメリット、相続登記の流れ、費用や期間などについて伺います。

京町家の火災予防

〈講師〉京都市消防局予防課

〈日時〉6月19日(水) 18:00～19:20

〈受講料〉無料

〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン (Zoom) にて受講することができます。

対面
講座

【申込受付開始日】3月26日(水)
【申込受付終了日】6月16日(月)

定員50名
申込多数の場合は抽選

伝統的な木造建築である京町家は、日頃の火災予防が重要です。火災を未然に防ぐためには、通常の火の始末や放火防止などの対策の他、古くなった電気配線からの電気火災や雨漏りが原因の漏電、長屋の小屋裏からの延焼など、京町家をはじめとした古い住宅や店舗ならではの火災への対策が必要です。

京町家から火災を出さないために、ご自身のお住まいだけでなく、高齢のご両親がお住まいの京町家をより安全にするためにできること、日頃からの心得などについて、京都市消防局予防課よりお話を伺います。

オンライン (Zoom) 受講される方 下記の手順でお申し込みください。 定員100名(申込多数の場合は抽選)

① 右記の2次元コードを読み取り、「PassMarket」内の
景観・まちづくり大学の講座一覧ページにアクセス



※「PassMarket」トップページから、
京都市景観・まちづくりセンター 検索
で検索していただいてもアクセスできます。

② 参加したい講座をクリックし、内容を確認

③ 「チケットを申し込む」をクリック



チケット申込ボタン (イメージ)

④ 案内に従って必要事項を記入し、申し込む

※受講料は、お申し込みの際に選択された方法にてお支払いください。

⑤ 当日までに、お申し込みの際に記入されたメールアドレスに「招待メール」が届きます。
講座開始の直前に、招待メールに記載されている URL にアクセスしてください。

※オンライン (Zoom) 受講される方は、利用環境をご自身でご用意ください。